

2015年3月23日

明治大学国際総合研究所・東京財団共催国際シンポジウム 「日米中 ASEAN は今何をすべきか ～アジア太平洋地域の平和と発展に向けて～」 4月6日(月)、明大駿河台キャンパスで開催

明治大学国際総合研究所と東京財団は共催で、国際シンポジウム「日米中ASEANは今何をすべきか～アジア太平洋地域の平和と発展に向けて～」を、4月6日(月)、明治大学駿河台キャンパス・グローバルホールにて開催します。事前登録制、参加無料。日英同時通訳付き。

ダイナミックな構造変化が生じている現在のアジア太平洋地域。激動するこの地域の平和と発展のため、域内諸国には何が求められているのでしょうか。福田康夫元内閣総理大臣を基調講演者に、川口順子明治大学特任教授・東京財団名誉研究員をモデレーターとして、アジア太平洋のみならず国際情勢を知り尽くす、日米中ASEANの論客4名をパネリストに迎え、特定の国家間関係にとらわれず、政治、経済、外交、安全保障など幅広い視点から、これからのアジア太平洋地域の未来を論じます。

国際シンポジウム「日米中 ASEAN は今何をすべきか ～アジア太平洋地域の平和と発展に向けて～」

- 日時: 4月6日(月)13:00～17:10 (受付開始: 12:30)
- 会場: 明治大学 駿河台キャンパス グローバルフロント・グローバルホール(千代田区神田駿河台 1-1)
- 主催: 明治大学国際総合研究所、東京財団
- 申込み方法: 下記アドレスのウェブ登録フォームにて、お申込み下さい。(取材申し込みは最後尾参照)

https://krs.bz/tkfd/m/miga_tk_symposium2015

- 内容: 基調講演 福田康夫 第91代内閣総理大臣

パネル・プレゼンテーション／パネル・ディスカッション

- <パネリスト> 田中均 日本総研国際戦略研究所理事長／元外務審議官
イアン・ブレマー ユーラシア・グループ代表
朱鋒 南京大学中国南海研究協同創新センター主任／北京大学教授
ジョージ・ヨー ケリー・ロジスティクス・ネットワーク会長／
元シンガポール外務大臣・通商産業大臣

- <モデレーター> 川口順子 明治大学特任教授／東京財団名誉研究員／元外務大臣・環境大臣

<シンポジウム・取材に関するお問い合わせ>

明治大学国際総合研究所 ☎ 03-3296-3622 ✉ migasymposium@miga.jp